

未来の働く女性のキャリア形成支援事業運営業務仕様書（案）

1 委託業務名

未来の働く女性のキャリア形成支援事業運営業務

2 事業の目的と概要

県内学生向けの就職に関する意識調査の実施及び企業見本市「福岡ジョブ・コレクション」の開催を通じ、女子学生が自らの能力や関心に合った就業の機会を得られ、多様な働き方やキャリアを実現できるよう支援することで、「若者や女性に選ばれる福岡県」の実現を目指す。



福岡県の人口動態の現状

- 福岡県の人口は、全体では転入超過にあるものの、都市圏に対しては転出超過
- 特に若年女性の転出が著しく、就職を機に、県外へ転出していると推察される



学生の県内でのキャリア形成を支援

- 県内の大学・短大・専門学校の女子学生(学年問わず)に対し、県内の魅力的な企業を知り、県内でのキャリア形成について考える機会を提供

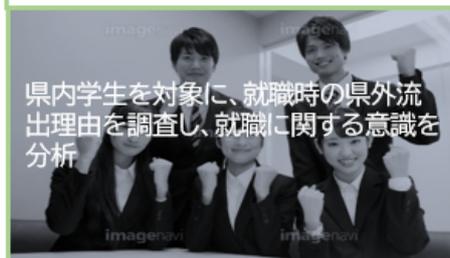


女子学生の県内就職に結び付ける



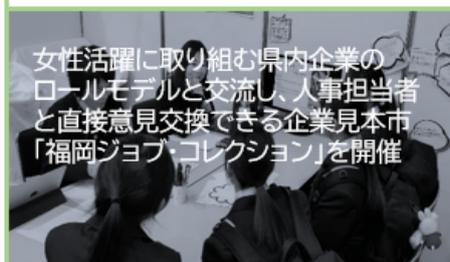
【委託業務】 未来の働く女性のキャリア形成支援事業

1 県内学生向け就職に関する意識調査



- 対象
県内全ての大学・短大・専門学生
(男女、学年問わず)
- 時期
4月～6月

2 企業見本市「福岡ジョブ・コレクション」



- 対象
県内の大学・短大・専門学校の女子学生
(学年問わず)
- 時期
9月～10月に北九州市と福岡市で各1回



「若者や女性に選ばれる福岡県」の実現

3 委託期間

契約締結の日から令和9年3月31日まで

4 事業の目標

1 県内学生向け就職に関する意識調査

- ・ 調査回答数 5,000件以上
- ・ 県内学生の県外・県内就職に関する意識を分析すること

2 企業見本市「福岡ジョブ・コレクション」

- ・ 参加女子学生数 延べ1,000人以上
- ・ 出展企業数 延べ 100社以上

5 事業の内容・企画提案

- ・ 受託者が実施する事業の内容は下記のとおりとする。
- ・ 応募者は事業の内容を熟覧し、各項目の「企画提案」について提案すること。
- ・ 実施において必要な経費は受託者の負担とする。

1 県内学生向け就職に関する意識調査	
ねらい	県内学生が就職を機に本県を離れ、県外（東京圏）に転出する理由を把握するため、希望する地域、職種、業種や将来の展望を調査・分析する。 また、学生が就職時に重視する項目を把握し、「2 企業見本市「福岡ジョブ・コレクション」」での効率的なマッチングにつなげる。
時期	4～6月（6月末までに報告書のデータを県に提出）
対象	県内全ての大学・短大・専門学生（男女、学年問わず） ※189校、約16万7千人
項目	10問程度とし、有識者による監修を必須とする
手法	WEB調査を想定
分析	大学・短大・専門学校、学年、学部（分野）、男女等について、クロス集計で分析し、6月末までに報告書のデータを県に提出すること
企画提案	（1）調査項目案、監修者 （注）内閣府「地域における女性活躍・男女共同参画に関する調査」の項目を参考にした上で、本県の地域性を加味した内容とすることが望ましい。 内閣府 URL https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/kenkou_r06.html （2）応募者が定める目標回答数と、目標を達成するための調査・周知の方法 （3）回答者を「福岡ジョブ・コレクション」へ誘導するための工夫

2 企業見本市「福岡ジョブ・コレクション」	
ねらい	<p>県内の女子学生が、女性活躍に取り組む県内企業のロールモデルと交流し、人事担当者と直接意見交換することで、県内の魅力的な企業を知り、県内でのキャリア形成について考える機会を提供する。</p> <p>また、「1 県内学生向け就職に関する意識調査」の結果を踏まえ、女子学生が魅力的に感じる企業を募集し、効率的なマッチングにつなげる。</p>
回数	年2回
時期	9月上旬～10月上旬
開催	北九州市内1回、福岡市内1回（土日祝日のうち、いずれか1日間の開催）
参加	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の大学・短大・専門学校の女子学生(学年問わず) (延べ1,000人以上) ・女性活躍ロールモデルを提示でき、県内で女性がキャリア形成できる企業 (延べ100社以上) <p>※ 出展企業は、特定の業種、地域に偏らないように配慮すること</p> <p>なお、県の実施する人材育成事業と連携するため、県が分野や企業を一部指定することがある</p>
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・女性活躍ロールモデル及び人事担当者による自社紹介ブース ・学生の就職相談ブース（県若者就職支援センターが出展。1ブースのみ）
企画提案	<p>(1) 日程及び会場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各回の日程・会場・規模を示すこと ・9月上旬から10月上旬に開催すること ・両会場で延べ学生1,000人以上、出展企業延べ100社以上参加 ・県が以下の日程・会場を予約済み（搬入・設営に1日、開催に1日） <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ○ 福岡会場 9月4日（金）～5日（土）福岡ファッションビル Aホール 会場 URL https://www.ffb.jp/organaize/facility/8f/#box1 ○ 北九州会場 10月3日（土）～4日（日）AIMビル D・E展示場 会場 URL https://hello-kitakyushu.or.jp/aim-3f/ </div> <ul style="list-style-type: none"> ・これらの施設を利用する場合でも、会場の借り上げ手続きおよび利用料の支払いは受託者側で負担すること ・県の予約会場に限らず、イベントの効果的な実施に繋がるのであれば、他の日程・会場を自由に提案していただいて差し支えない <p>(2) 応募者が定める各回の参加者及び出展企業の目標数と、目標を達成するための募集方法</p> <p>(3) 出展企業案及びその理由</p> <p>(4) プログラム</p> <p>(5) 参加者の回遊性を高めるための工夫（ステージイベント等）</p> <p>(6) 開催後、参加者が県内就職に興味を持つための工夫</p>

3 その他

企画 提案

- (1) 事業実施に向けたスケジュール
- (2) 実施体制
- (3) 類似業務の実績、成果
- (4) 業務を受託するにあたってのセールスポイント
- (5) その他、事業を円滑に遂行するための独自の提案

6 納品物

業務終了後は実績報告書・精算書を作成し、県に紙及び電子データで納品すること。

7 業務を遂行する上での留意点

- (1) 企画検討・運営、連絡調整のため、随時、県と打合せを行うこと。
- (2) 当業務の遂行上知り得た情報を県の了解を得ずに他者へ提供してはならない。
- (3) 業務を第三者に再委託してはならない。ただし、あらかじめ県の書面による承認を得た場合は、業務の一部を再委託することができる。
- (4) 本事業に関して作成した文書類の著作権（第三者があらかじめ著作権を保有している絵、図、写真等を除く）は、県に属するものとする。
- (5) 委託料の支出内容について、帳簿や証拠書類を整備し、業務完了年度から起算して5年間保管すること。